

事業名称 : 不審者避難訓練

～防犯意識の向上といざという時の対処について～

【 ソフト事業 ・ ハード事業 】

実施日時 : 令和5年6月28日

場 所 : 柳西中学校体育館

講 師 : 平川正樹様

謝 礼 : なし

(今回刺股を購入する方向になったので謝礼は良いですと言われお言葉に甘えました。)

◇実施の目的 近年学校への不審者事件等あり、物騒な世の中になってきている。先生が生徒を守る事は当然と思われているがその先生も大事な家族がいると言う事も生徒や保護者にも考えて欲しいと思い、防犯訓練を兼ねて現在の刺股がどのようなものか？実際に使ったの模範演技を見て、先生や生徒にも実際に体験してもらい、先ずは自分自身を守ると言う事が大事と認識する。

◇事業の効果

本来なら体育館で全生徒の前で講義と実演をする事になっていたが、当時コロナ感染者が出ていた事もあり、オンラインでの講義と実演を生徒に見て貰った。刺股の購入を生徒達に欲しいか聴くと欲しいと言う生徒が多数だったので、PTAとして防犯も兼ねて購入する事になった。生徒会の生徒に実際に使って貰い体験してもらった。生徒が実際に使う事はないとは思いますがどのような物かを体験することに意義があると考えた。生徒の反応も良かった。

◇事業を振り返って

・避難訓練と防犯訓練の抱き合わせ企画として校長に相談し、この事業をする事になった。

近年不審者の学校侵入で色々と騒がれている事件もあり、先生が生徒を守り大事に至らなかったケースがあったが、それはその先生が命を懸けて生徒を守ったから良かったが、それをもし守れなかったら非難されていたと考える。しかしその先生にも大事な家族が居る事には変わりはない事だが、役割や責務として動かないといけない。大事な事は自分を大事にする事、自助次に共助と言う事だと思っている。それを今回生徒と先生と保護者とで考えられたのではないかと考えている。できれば保護者にも参加して貰いたかったがPTAメンバーの参加だけだったので、学校便りに載せて貰った。

刺股購入についても、生徒にこれがもし学校にあったら安心かどうかを問い、生徒自身が欲しいと言ったから購入した。学校や保護者が主体で決めて購入するのではなく、実際学校で活動する生徒に聴く事が大事と考え、この形をとった。そうすることで自分たちの為に学校や保護者が安心、安全の為に購入してくれたと言う認識が付くと思うし、それがあるとないのでは、購入した重みが違うと考える。

今後も、PTAは何のためにあるのか？PTAはどのような活動をしているのかを生徒、学校、保護者に向けて分かりやすく活動して行こうと考えている。